

2020年度（令和2年度）

# 事業計画書

- 1 2020年度 事業方針
- 2 2020年度 事業計画書

チーム響き

## 1 2020年度 事業方針

今年度の事業方針、1つ目の「障がい者の社会参加促進事業」については、介助、相談、イベントの3つの活動から形成されている。介助については支援自体の個別性が高いことから個々の体調。メンタルケアをしっかりとチェックして支援対象者に寄り添う支援が主な事業になってきます。当団体では、基礎的な介助技術を習得したうえで技術以上に支援を必要としている方、一人一人の心に寄り添ってその人の要望をできる限り尊重していく支援を大切にします。全ての活動に欠かせないボランティアの募集や育成プロジェクトについては、個別に1～3回ずつ必要に応じて実施を想定し、岡山市内各地の高校やボランティアセンター等の募集を通して十分なボランティアを確保すると共に、障がい者の支援に従事できるスタッフの育成に力を入れます。2つ目の相談については、岡山県内に在住されている精神的に悩みを抱えている方に対してカウンセリング・ピアカウンセリングを通して、自己の人生を歩いて行けるようにしていく。また、「障がい者と健常者の交流イベント事業」や他団体と連携して外へ出ていくアプローチが必用な相談者には紹介していく。この様に支援を行うことで多くの悩みを抱えている方に笑顔で社会生活を送って欲しい。

3つ目のイベントでは、今年度も「障がい者・健常者関係なく楽しい時間を皆で共有するイベント作り」を年に10回程度開催し、調理体験やアスレチック、スポーツ等を通して参加者全員の社会体験してもらい、参加をすることによって外に出ていきにくい障がい者にはイベントが行われるという事で「外へ出たい」という思いを強く持ってもらい自分の意志で外へ出ていける様に促しサポートをチーム一丸となって行っていく。

4つ目の「若者の夢応援事業」では、学生を中心に「楽しいことをしたい」「夢に向かって頑張りたい」という思いを叶え充実した気持ちで勉学や社会経験を送って将来の力に変えてほしいという気持ちからチーム響きでは若者が主体で動ける環境を作っている。また、当年度は高校生を中心に複数校連携して表町商店街を使い文化祭を行って地域の連携をより

強いものにしていくと考えている。

以上、4つの事業を中心に「障がい者の自由な社会参加」を活動理念に活動を行っていく。この活動により多くの障がい者が自由に自分の意志で様々な選択を出来るようにしていく。

また、2020年度は「女優・声優」を呼び「福祉×文化」を、朗読劇を通して沢山の方に楽しく正しく障がいについて知って頂きたいと考えています。「障がい者の夢を叶える」「中高生の夢を応援する」「福祉について沢山の方に知ってもらおう」という3つの目標に向かって開催していく。この活動により若い世代や福祉にあまり関心がない方にも親しみやすく「福祉」の楽しさについて知ってもらい「助け合い」の出来る街作りを目指していく。

以上の事業から、「選択出来る環境づくり」「自立」「人と人との懸け橋になる」の3つの言葉を大切に各事業を行いチーム響きの目指す「自由な社会参加」の実現に向けてチーム一丸となって取り組んでいきます。私たちの解決したい社会課題には大きなコストがかかります。今後、スタッフの増員やスタッフ教育に力を入れより多くのスタッフと共に資金運用の方にも力を入れて今年度中にNPO法人化に出来るようにしていきます。

今年度は、この事業計画を動かしていく目標として「相互扶助」をスローガンにチーム内でお互いに支え合い補い合ってチーム一丸となって目標を達成していき苦労や感動を沢山共感して、チームとして成長していきます。また、問題に直面した時にチーム内で常に相互扶助している事により問題解決の時間短縮やチーム力としっかりと発揮していくことのできるチームにしていく。また、ボランティアスタッフ共に歩いていき困っていることや悩みなどを気軽に相談して長期間ボランティアを無理なく行うようにしていく。

この様に支援者、利用者関係なく一人一人に寄り添う団体として日々前進して行きますので活動へのご支援・ご協力の程どうぞよろしくお願いいたします。

チーム響き 代表 阿部 磨呂

2 事業計画

障がい者の社会参加促進事業					
事業名	事業内容	日時	場所	人数予想（合計）	支出見込額
イベント活動	障がいの有無関わらず行える交流イベント作り	年8回程度	岡山県全域	105人程度	200000
相談活動	精神的に問題を抱えている方へのヒアリング	随時	岡山県全域	70人程度	150000
介助活動	視覚障がい・車いすの方へのための介助	随時	岡山市全域	35人程度	150000
中津茉莉朗読劇&トークショー	女優・声優である中津茉莉を呼び「福祉×文化」をテーマに朗読劇とトークショーを行う	年1回	国際交流センター	200人程度	400000
若者の夢応援事業					
事業名	事業内容	日時	場所	人数予想（合計）	支出見込額
若者の中心のイベント事業	学生が自主的にイベントの運営ややりたい規格を行う	年2、3回	岡山市全域	35人程度	100000
複数校連携文化祭	複数の高校が連携して商店街で文化祭を行う	年1回	表町商店街	200名程度	500000

VISION

障がいの有無に関係なく全ての人が社会へ出ていける社会づくり

方法・対象

対象 障がいや社会障壁などで社会へ出ていきにくさを抱えている方  
悩みなどを抱えている若者

方法 イベント開催  
カウンセリング支援  
移動支援 等